

2014年度 第5回

明治大学専門職大学院会計専門職研究科特別講義

純利益の定義をめぐる通念の検証

日時 2014年7月3日（木）
16:30～18:00 309G教室
（アカデミーコモン9階）

講師 米山正樹（ヨネヤマ マサキ）氏
東京大学大学院経済学研究科教授

（略歴・業績）

東京大学大学院経済学研究科博士後期課程修了・博士（経済学）。学習院大学経済学部専任講師・助教授・教授，早稲田大学大学院会計研究科教授を経て現職。主要業績として、『減損会計 - 配分と評価 -』（森山書店），『会計基準の整合性分析 - 実証研究との接点を求めて -』（中央経済社，日本会計研究学会太田・黒澤賞受賞），「会計基準の比較分析 - 減損会計基準の場合 -」『国際会計研究学会年報』など多数。

（コーディネーター：梅原秀継教授より）

米山正樹先生は，一貫して会計基準の整合性に関する分析を研究課題としており，会計基準の体系がどのような基礎概念に支えられているのか，その体系がいかなる目的とどのように関わっているのかについて，追及してこられました。今回のテーマである「純利益」の定義は，IFRSとのコンバージェンス作業の渦中にある日本基準においても，最重要課題として取り上げられている論点であり，国内外を問わず活発な議論が展開されています。会計基準の理論的な分析手法を理解するうえでも大変興味深いテーマですので，奮ってご参加ください。



所属学部・学年不問，
一般の方も予約不要です。
お気軽にご参加ください。

◆お問い合わせ先
明治大学専門職大学院会計専門職研究科
Tel 03-3296-2399
<http://www.meiji.ac.jp/macs/>